

5月



たんぽぽ組だより

入園・進級して1ヶ月が経ち、少しずつ新しい環境にも慣れて笑顔だけでなく自己表現も見せてくれるようになりました。

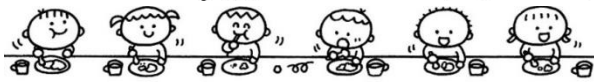
最近、お部屋にキッチンを設置して環境を変化させた事により、以前よりもイメージを広げて遊んでいる子どもたち。ご飯作りに精を出す子がいたり、食べる真似を楽しむ子がいたりと少しずつお店屋さんごっこのようになる事もあります。

身体を動かす事も大好きで、保育者の笛の音や声に合わせて様々な動物に変身♪初めは保育者が提案した「うさぎ」や「へび」等を全身で表現していますが、次第に子ども達からもリクエストが！「たこ」や「おほしさま」等、難しい表現のものも皆で考えて楽しみながら行っています。

今後も、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、楽しい園生活を一緒に作っていかれたらと思います。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

今月の目標

- 一人ひとりが心地よく安心して過ごし、園生活に慣れる。
- 自分の好きな遊びを見つけ、保育者や友達とコミュニケーションをとる楽しさを知る。



今日の給食は何かな？♡

日中の活動中、給食室からなんだかい匂いが…♡保育者の「おなかすいたな」の声掛けから、“今日の給食は何かなクイズ”が始まります。給食室へ答え合わせに行ったり、そこで見た野菜や料理を他のお友達や保育者に教えてあげたりと、給食の時間をわくわく心待ちにしている子どもたちです♪

おねがい

※お着替え※



暑い日が増えてきましたね。水分補給時に濡らしてしまったり、汗をかいたりした際に着替える事も増えてくると思います。

Tシャツは薄手の長袖の他に、半袖も多めにお持ちください。

☆爪切り☆

最近、お友達との関わりが益々活発になってきた子ども達。その際、爪が伸びていると意図せずお友達をひっかいてしまう等、思わぬ怪我に繋がる事もあります。



お忙しい中大変恐縮ですが、皆が安全に過ごせるよう、週に1回程度を目安にお子様の爪のチェックをお願いします。



魔の2歳児！？



子どもたちは最近、“じぶんでやりたい！”という気持ちがぐんと強くなり、「イヤ！」と気持ちをぶつける姿も多く見られるようになりました。通称『イヤイヤ期』は、自分の思いを持ち始めた成長の証です。とはいえ、大人にとっては戸惑う事や大変な事も多い時期ですね💡このイヤイヤ期について理解を深め、園と家庭で連携を図りながらサポートできるよう、今クラスで行っている対応をいくつか紹介したいと思います。

まず大切にしているのは、『共感』です。「〇〇がやりたかったんだね」と、気持ちを受け止めてあげる事で子どもは“理解してもらえた”と思い安心します。また、気持ちを代弁してあげる事で感情を言葉で表現できるようにもなっていきます。

次に『選択肢を与える』事です。子どもに何かをやってほしい事がある際には、「これとこれどっちがいい？」等、選択肢を与えて自分で選ばせるようにする事で、子どもが行動に移してくれる可能性が高まります。

反対に、注意すべき対応は『子どもの言いなりになる』事です。気持ちに寄り添うことは大切ですが、すべて子どもの言いなりになってしまうと、“抵抗すれば何でもやってくれる”と思い、わがままに育ってしまう可能性が高まります。また、『脅し・交換条件を出す』事も注意が必要です。「静かにしないとお化けが出るよ」「おもちゃを買ってあげるから～して」等の対応をすると、“何がダメだったのか”“なぜ行動に移さなければいけなかったのか”を学べない可能性があります。結果として同じことを繰り返す事に繋がってしまう為、出来るだけ具体的かつ前向きな言葉を心がけましょう♪

そもそも、子どもが「イヤイヤ！」を表現する相手は“信頼してる人”です。この信頼している人に、自分の気持ちが分かってほしくて表現します。ご家庭でも無理のない範囲で、子どもたちの気持ちに寄り添いながら過ごしていただけたらと思います。困った事や心配な事があればいつでもご相談くださいね。一緒に考えていきましょう♪